

親鴨会 2023年7月メッセージ「近況を読む」

親鴨会のサイトに「親鴨だより:285号」をアップしました。総会の報告、支部活動の紹介とともに約 450 名の会員からいただいた近況を掲載しています。皆さんの近況を読み進んで行く中で、記憶にあるお名前を目にすると在職中の思い出が沸き上がり、共有していた時代の光景の中に当時の自分が見えるようです。そして、近況に書かれた一行・一言から、皆さんの現在の生活をイメージし、受けとめることが出来ます。時間を行きつ、戻りつしながら、つくづく、多様な仕事の場面で協力し合ってきた日々は懐かしく、そして人の縁の大切さを痛感するばかりです。

今年は豪雨や酷暑に振り回されながら、気が付けば一年の半分を過ぎてしまいました。季節の変化をもう少しのどかな形で体感したいものです。そう思っていたところ、佐賀県嬉野の新茶を頂きました。5月初めの茶摘みから、新茶を楽しむ季節に一步進んだことを実感しつつ、夕暮れ時にいただくお茶は一日のご褒美のようです。

親鴨会 会長
内池 正名